

## ⑧ 観光地周辺における安全対策

辻建設株式会社  
 右俣谷左岸護岸工及び底張工その2工事  
 (工期:平成24年10月2日～平成25年3月25日)

はままつ よしたか

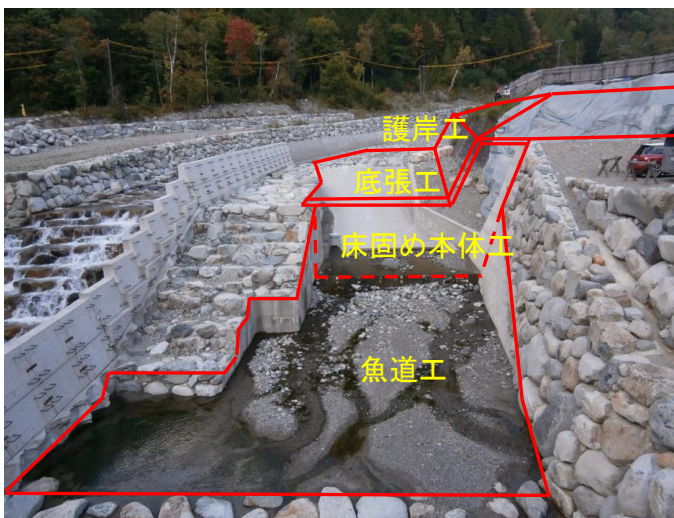
現場代理人・監理技術者 濱松 禎高



### 1)はじめに

本工事は、北アルプス中部山岳国立公園内の蒲田川支流右俣谷左岸側において、大雨等の異常出水による土砂災害から地域の安全を確保する為、「護岸工及び床固め工事」を行っております。今年度工事は、床固め工本体内工、魚道工、流路護岸工の護岸工・底張工の工種が主な工事内容で、巨石やコンクリートの運搬を行う工事用道路周辺に新穂高温泉や新穂高ロープウェイなどの観光施設があり、また、北アルプス登山の登山口でもあることから観光客・登山者が通行する場所と工事箇所が近接している為、観光客・登山者への安全対策について報告いたします。

(今年度施工箇所下流側)



【魚道工及び床固め本体内工】

(今年度施工箇所上流側)



【護岸工・底張工】

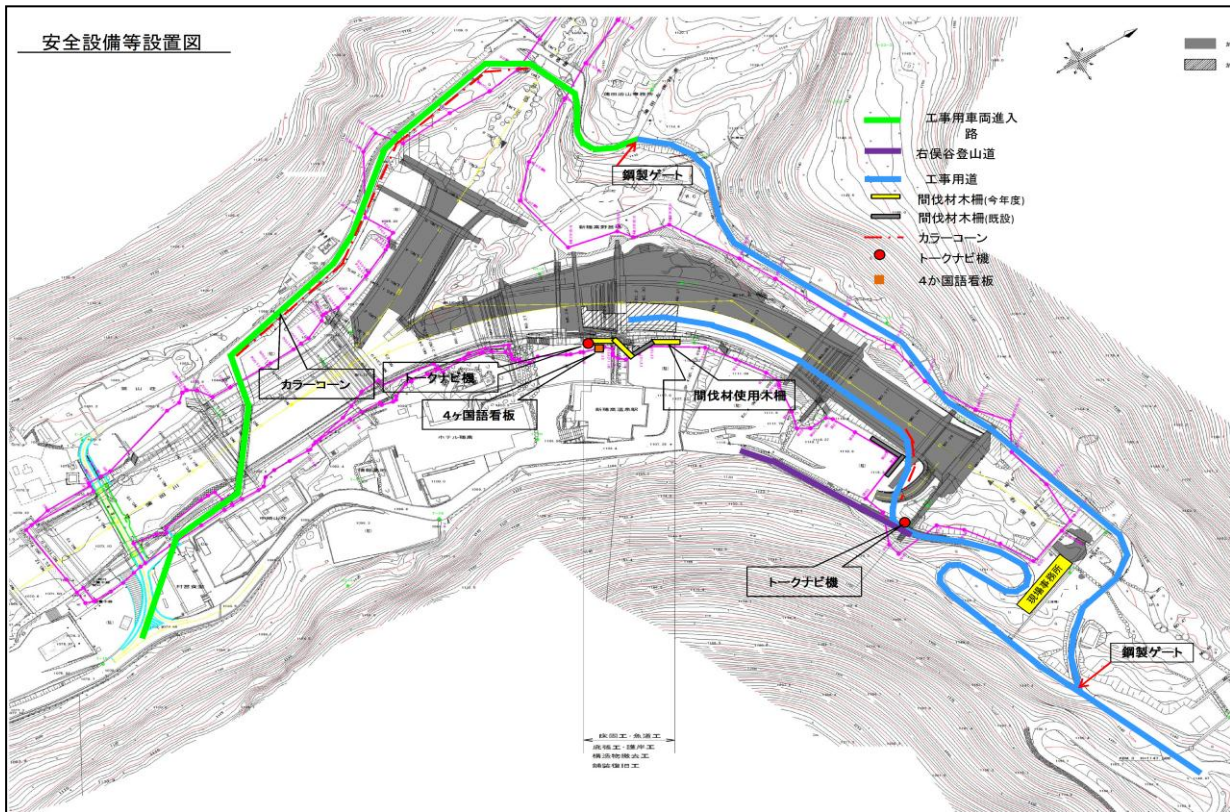
### 2) 工事概要

工種	種別	細別	単位	数量
床固め工	床固め本体内工	コンクリート	m <sup>3</sup>	148
		巨石据付・積	m <sup>2</sup>	47
	魚道工	コンクリート	m <sup>3</sup>	317
		巨石積(練)	m <sup>2</sup>	231
流路護岸工	法留基礎工	コンクリート	m <sup>3</sup>	39
	護岸工	巨石積(練)	m <sup>2</sup>	119
	底張工	コンクリート	m <sup>3</sup>	261
		巨石据付	m <sup>2</sup>	374

### 3) 登山者・観光客が通行する工事箇所周辺の危険箇所について

#### (1) 観光客・登山者の通行ルートと危険箇所

- ① 工事用車両と歩行者が通行する新穂高第2駐車場から市道を通るルート
- ② 工事箇所に隣接している新穂高ロープウェイ裏のバスターミナル及び駐車場周辺
- ③ 観光客や登山者が通行するバスターミナルや工事用道路出入口付近



### 4) 登山者・観光客への安全対策

#### (1) 工事用車両と歩行者が通行する新穂高第2駐車場から市道を通るルート

##### ① カラーコーンによる歩行者通路の設置と工事用規制看板の設置

新穂高第2駐車場からの市道を通行中の歩行者、登山者と車道をカラーコーンで区分し分離すると共に歩行者通路看板、徐行看板、駐車禁止看板を設置した。



(カラーコーンによる歩行者通路設置)

(2) 工事箇所隣接している新穂高ロープウェイ裏のバスターミナル及び駐車場周辺

① 間伐材を利用した木柵の設置

バスターミナルや駐車場に一部設置済みの木柵より上流と下流も施工エリアとなっており、工事中に駐車場利用者が不用意に立入り転落・墜落の危険や駐車車両の損傷等の公衆災害・第三者災害の発生が懸念される。

この為、施工箇所となる新穂高ロープウェイの下段、上段の駐車場に間伐材を使用した木柵を延長設置し、工事箇所と駐車場を完全に分離し公衆災害や第三者災害の発生を防止している。



(間伐材利用の立入防止の木柵)

② 4ヶ国語看板の設置

新穂高ロープウェイ観光に県内外よりバスで多数の観光客が訪れている。ロープウェイのバスターミナルや駐車場で乗降を行う為、この駐車場を利用する外国人を含む観光客が工事現場を物珍しく、覗き込んだり、立入り、第三者災害を引き起こす可能性がある。

よって駐車場を利用する外国人も分かる規制看板を工事箇所周辺に設置し、無用な立入りをしないよう4ヶ国語(日本語・英語・中国語・韓国語)標記の看板により注意喚起を図っている。



(4ヶ国語標記看板の設置)

(3)観光客や登山者が通行するバスターミナルや工所用道路出入口付近

① 赤外線センサーによる音声案内機の設置

観光客が多数利用する新穂高ロープウェイ裏のバスターミナルや穂高連峰への登山道の途中にある工所用道路出入口付近に赤外線センサーによる音声案内機を設置し、登山者及び観光客に音声により(危険です。立入らないで下さい等)工事箇所への立入り禁止等注意を呼びかけ公衆災害を防止に努めている。



(赤外線センサーによる音声案内機の設置)

5)おわりに

現在、工事は最盛期にさしかかっているところではありますが、今期は、初雪も早く長期予報では大雪の予報も報じられています。

これから雪や寒さにより作業条件も一層悪くなりますが、上記に記載した観光客や登山者への安全対策を継続し、本工事においても安全意識の高揚と安全対策を行い無事故・無災害で工事完工するように努めてまいります。

関係各位の皆様方には、今後も何卒ご指導下さいますよう、宜しくお願いいたします。